

# 城生百太郎教授業績補遺

これまでの一連の業績については、東京堂出版より刊行された還暦記念論文集となる『実験音声学と一般言語学』(pp.17-48) に掲載されている。ここでは、それ以降に追加された業績を掲載する。なお、分類基準は『実験音声学と一般言語学』における基準を踏襲し、そこからの通し番号となっている。

## I 学術業績

### 1 学術著書

#### 2006 (H18)

35. 「実験音声学の研究方法」『実験音声学と一般言語学—城生百太郎博士還暦記念論文集』52-60.東京堂出版

#### 2008 (H20)

36. 『実験音声学入門』187p.サン・エデュケーショナル

※『実験音声学』に対応する活字概説書。映像版とあわせて見ると当時の実験と現在の実験に隔世の感があることが確認できる。

37. 「命名を考える」宮地裕・甲斐睦朗編, 『「日本語学」特集テーマ別ファイル 普及版』意味2: 13-21.明治書院

38. 『一般音声学講義』279p.勉誠出版

※30年以上にわたる講義内容の集大成と位置づけられる概説書。

39. 『「日本語学」特集テーマ別ファイル 普及版』IT 関連2: 32-42.明治書院

## 2 学術論文

### 2006 (H18)

69. 「ヘブライ語の歴史的シュワに関する音響音声学的研究」『現代ヘブライ語の音韻体系に関する実験音声学的研究』103-109. 科学研究費補助金（基盤研究（C）課題番号:16520227（研究代表者池田潤））研究成果報告書

### 2007 (H19)

70. 「脳波を用いた実験音声学的研究から見た英語の音声教育」『現代英語の発音辞典—発音のコツとクリニック』58-65. 科学研究費補助金（萌芽研究 課題番号 17652066（研究代表者島岡丘））「英語が使える日本人のための発音指導の研究」研究成果報告書
71. 「兼常清佐の実験音声学」『近代日本における音楽観—兼常清佐を中心に—』53-55,73. 科学研究費補助金（基礎研究（C）課題番号:17520086,（研究代表者蒲生美津子））研究成果報告書
72. 「実験音声学研究方法論考—科学研究における帰納的方法論の再評価—」『日本語学研究』18：1-10. 韓国日本語学会
73. 「モーラの正体再考—ERPを用いた実験音声学的研究—」『文藝言語研究』言語篇 52：23-36. 筑波大学大学院，人文社会科学研究科文芸・言語専攻

### 2009 (H21)

74. 「誘発脳波を用いた音節がらみの諸問題に関する実験音声学的研究」『言語学論叢特別号 城生佰太郎教授退職記念論文集』（大橋紀子と共著）185-210. 筑波大学一般・応用言語学研究室

## 4 辞典・事典類

2007 (H19)

14. (分担執筆) 『日本語学研究事典』 明治書院

## II 音声・映像業績

### 1 学術用音声・映像資料

2008 (H20)

9. 『ビデオ音声学 (上)』 DVD 版, サン・エデュケーショナル
10. 『ビデオ音声学 (下)』 DVD 版, サン・エデュケーショナル
11. 『実験音声学 (上)』 DVD 版, サン・エデュケーショナル
12. 『実験音声学 (中)』 DVD 版, サン・エデュケーショナル
13. 『実験音声学 (下)』 DVD 版, サン・エデュケーショナル

※1988年に刊行された『ビデオ音声学』と1991年に刊行された『実験音声学』が、DVD版となって再刊行された。

### 7 教科書別記指導書

2006 (H18)

1. 『新編新しい国語 教師用指導書』 音声 CD/データ CD-ROM 3, 東京書籍

## III 啓蒙・社会活動業績

### 1 一般書

2007 (H19)

19. 『旅のお供に今すぐ使えるモンゴル語入門』 CD 付, (チメツツェレン・

アマルゾルと共著) 196p.勉誠出版

※『旅のお供に今すぐ使えるトルコ語入門』(福盛・デニズ共著, 勉誠出版)と同じ構成になっている語学書である。

## 2 新聞・雑誌などの取材記事

### 2007 (H19)

72. 「私が音声学を研究するようになったわけ」言語学出版社フォーラム  
リレーエッセイ

<http://www.gengosf.com/>

73. 「単語を覚えなくても抜けるデゴザルの巻」『キクタン英会話』2: 78-79.  
アルク

## 3 講演会

### 2006 (H18)

67. 「実験音声学と音声科学」韓国日本語学会第14回秋季学術  
大会, 招聘講演, ソウル東国大学校

### 2007 (H19)

68. 「実験音声学の貢献—英語の発音指導をめざして—」科研報告, 聖徳  
大学

69. 「美しい日本語」群馬県立女子大学主催平成19年度県民公  
開授業, 群馬県立女子大学

70. 「実験音声学研究方法論考—聴取者の観点からの言語研究—」言語・文化研究センター第2回国際公開講座, 専修大学

### 2008 (H20)

71. 「脳波を使った音声・言語研究—発出者の視点から受容・  
認知の視点へ—」日本実験言語学会設立記念研究大会公開基  
調講演, 筑波大学

## 4 放送関係出演

### 2007 (H19)

346. 「スーパーカメラ 芸人検証「小島よしお」」『未知の世界を撮りたい驚き(秘)映像ハンター！ドリームビジョン 年末スペシャル』日本テレビ, 12月20日

※小島よしおのオッパッピーを科学するというコンセプトで実験音声学の立場から検証し, 人気の秘密を探った。

### 2008 (H20)

347. 『Growing Reed』FM J-WAVE, 10月26日

※ナビゲーターはV6の岡田准一氏。

<構成: 福盛貴弘>